

## 外部センサ・大電流対応型過電流警報器 5A～200A プログラム方式

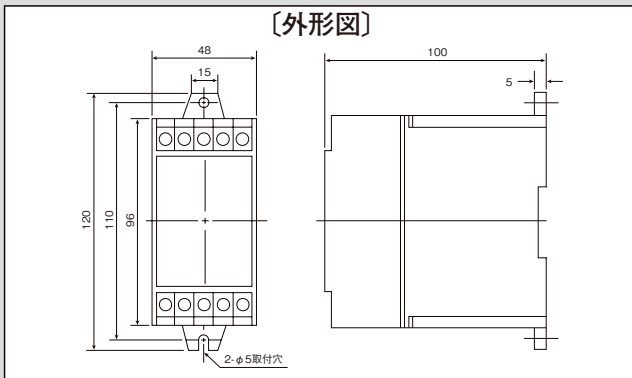


型式 CRY-DPX

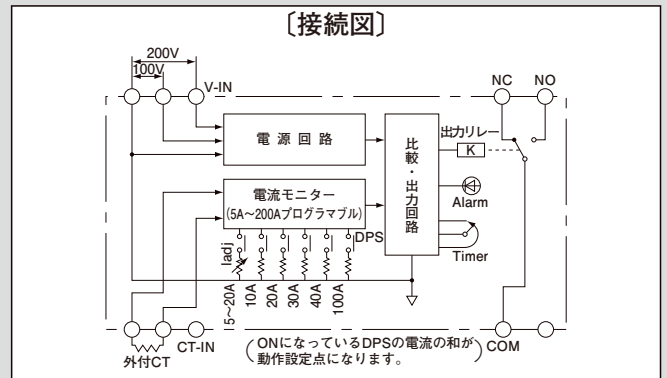
### 〔特長〕

- モータの過負荷・ヒータの部分短絡、各種電子機器の異常を検知する過電流警報器です。
- 外部制御電源不要な構造で、外部センサ付きとした大電流対応型。
- 電源は、100V / 200Vタップ付きで共用できます。
- 動作点は、5A～200Aのプログラム方式で、正確な過負荷検知が可能です。
- モータの起動電流、トランスの励磁突入電流などの始動モードに対し、電流整定までの不感帯タイマーにより誤動作を防止します。
- 動作表示LED付き、動作点設定が容易です。
- 警報出力は、無電圧1トランスファア接点です。

### 〔外形図〕



### 〔接続図〕



### 〔仕様〕

型	式	CRY-DPX
電	源	AC 100V / 200V、50 / 60Hz 共用 (電圧端子を選択する)
対 応 電 流 範 囲		5A～200Aプログラム方式 (精度±5%)
動 作 点 設 定		6桁DPSのうちONになっている電流の和が動作点設定値となります。
外 付 の 付 属 セ ン サ		CTL-12-S36-10 (最大許容電流240A連続)
応 答 時 間		100msec (ただし不感帯タイマー動作後) (typ)
動 作 ヒ ス テ リ シ ス 幅		(動作電流) - (5%) で復帰
不 感 帯 タイ マ ー		電源投入後0.1s～10sの範囲で設定可 (Timer)
出 力 リ レ ー の 接 点 容 量		AC125V / 0.5A、DC24V / 1A、cosφ=1
使 用 条 件		-10℃～+50℃、結露のないこと

### 〔使用上のポイント〕

- 動作点のおおまかな設定は、ディップスイッチによって、10A～200Aの範囲を10A刻みですることができます。
- 設定分解能10A以下の微細な設定には、Iadj (5A～20A) のディップスイッチを併用してください。
- 実稼働状態で動作点を設定するには、表面のLEDが点灯する設定値の+10%程度の値にすると、十分マージンを持った安定動作となります。
- 変流比 (2000 : 1) のセンサを使用すれば、表示電流の200%に対応範囲を拡大できます。
- 太物電線対応は、同じ変流比 (1000 : 1) の大口径センサなら特性互換性があります。
- 分割センサを適用する場合はCTL-CLシリーズ (イージーオーダー品) で変流比 (200A/0.2A) を選定する。
- 3相負荷用には、V-INを (R-S間) に、CT-INをR相に貫通させたセンサに接続すれば、単相簡易モニターとなります。
- 回路は電源非絶縁方式です。CT端子は絶対に接地しないで下さい。
- インバータの2次側ではご使用はできません。
- 正弦波電流用。歪み電流波形では動作点が異なります。